

ネット詐欺にご注意ください

令和2年7月

生活環境部

今や私たちの生活は多くの Web サービスに囲まれ、子供さんから高齢者の方までスマートフォンやタブレットを使います。いつ誰もがネット詐欺に巻き込まれてもおかしくないとも言えます。

需要高まるサービスに合わせた手口

ネット詐欺は季節のイベントや流行、災害に合わせて、大勢の人の注目を集めるような内容を考えてきます。2020年1月頃からは新型コロナウイルスの影響で、各地でマスク、消毒液の需要が高まると同時にコロナウイルスに関する詐欺メールが確認されました。

ネット詐欺への対処法

メールやSMSが届いた時、登録した・利用した覚えのあるサービスか?文面や表現の仕方に違和感はないか? 「緊急」「不正アクセスがありました」「不在のため持ち帰りました」など焦らせる内容ではないか? 判断が難しい場合には、メール送信元会社の正規連絡先に問い合わせしてみる。

ネット詐欺に遭ったら

身に覚えのない料金請求や督促は連絡を取らずに無視する。
ネット詐欺だと思ったら一人で悩まず相談する。
情報を入力してしまった場合は、関連する金融機関やクレジットカード会社、警察などに連絡する

千葉県警察本部「相談サポートコーナー」

千葉市中央区長洲1丁目9番1号

電話番号：043-227-9110 短縮ダイヤル：#9110

月曜日から金曜日（祝日・振替休日を除く）午前8時30分から午後5時15分まで

ネットからは

都道府県警察本部サイバー犯罪相談窓口一覧 (<https://www.npa.go.jp/cyber/soudan.htm>)

フィッシング詐欺メール情報提供ページ (<https://www.antiphishing.jp/registration.html>)

